ER・ICU

超 音 波 診 断 装 置 仕 様 書

平成22年9月

地方独立行政法人 佐賀県立病院好生館

１．調達物品及び構成内容

１．	超音波診断装置本体	VIVIDs6	２台
２．	心臓検査用プローブ	M4S	２本
３．	表在血管検査用プローブ	12L	２本
４．	腹部検査用プローブ	4C	２本
５．	経食道検査用プローブ	6T-OR	２本
６．	新生児心臓検査用プローブ	10S	１本
７．	データ記録用白黒デジタルビデオプリンタ	UP-D897	２台
８．	データ記録用カラーデジタルビデオプリンタ	UP-23MD	２台
９．	経食道プローブスタンド		１台

２．調達物品の技術的要件の概要

（１）本件導入品目に係る性能・機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は別紙に示すとおりである。

（２）技術的要件は全て必須の要求要件である。

（３）入札機器の性能等が技術的要件を満たさないと判断された場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。

３．その他

（１）入札機器のうち医療用具については、入札時点で薬事法に定められている製造承認を得ているものであること。

（２）入札機器のうち（１）以外の物品については、入札時点で製品化されていること。

（３）納入時におけるソフトウェアは、最新のバージョンで提供すること。

（４）搬入、据付、既存設備との接続、設備のための改修改造に要する全ての費用は受注者の負担とする。

（別紙）

４．仕様

（１）超音波診断装置本体については、以下の要件を満たすこと。

１－１．　断層エコー（Ｂモード法）、カラードプラ法、連続波ドプラ法、組織ドプラ法、Mモード法を有すること。

１－２．　デジタルビームフォーマを搭載し、振幅、周波数の情報を処理し、且つ、位相情報も処理可能であること。

１－３．　スペックルノイズを少なくして組織信号レベルを向上させる画像調整が可能であること。

１－４．　電子セクタ走査、電子リニア走査、電子コンベックス走査が全て可能であること。

１－５．　Ｂモードとパルスドプラ及びカラードプラの３つのモードを同時にリアルタイム表示が可能であること。

１－６．　２画面表示において、白黒画像とカラードプラ画像を同時相でリアルタイム表示が可能であること。

１－７．　Ｂモード、Ｍモード、カラードプラ、パルス／連続波ドプラモードでゲイン調整機能を有し、フリーズ後にも全てのモードで受信ゲイン調整が可能であること。

１－８．　ドプラ法によらず、赤血球の反射強度からの血流がリアルタイムに画像表示可能な機能を有すること。

１－９．　電池駆動モードを有し、システムの通常動作時にＡＣ電源が遮断された場合及び電源ケーブルがコンセントから抜かれた場合に内蔵電池によって動作し、再度電源プラグをコンセントに挿すと直ちにスキャンが可能であること。

１－１０．　起動までに要する時間を短縮することができるスタンバイモードを有していること。

１－１１．　患者ＩＤにリンクされた、検査データの保存／再生機能が装置本体で対応されること。

１－１２．　検査データは静止画像、動画像、計測結果、レポート機能等も含まれていること。

１－１３．　画像データは、動画及び静止画共に電源をオフにしてもゲイン調整や任意場所のズーム等の操作が可能であること。

１－１４．　電源再投入後の保存画像再生時にも、Ｂモード、Ｍモード、パルス／連続波ドプラ、カラードプラモードで受信ゲイン調整が可能であること。

１－１５．　電源再投入後の保存画像再生時にも、パルスドプラモードのベースラインが切り替え可能であること。

１－１６．　電源再投入後の保存画像再生時にも、音線方向に制限されないアナトミカルMモード機能（任意の角度からMモード画像を取得可能な機能）を有すること。

１－１７．　電源再投入後でも心電図波形等の生体信号のゲインやポジション、スイープ速度等を調整可能であること。

１－１８．　画像保存の内蔵ハードディスクの容量は１２０ＧＢ以上であるこ

と。

１－１９．　ポイントを指定するのみでシンプソン法での左室駆出率を自動的に算出する機能を有すること。

１－２０．　心尖３断面のＢモード画像から１６セグメントのストレイン値を算出し、ブルズアイが可能であること。

１－２１．　１７インチ液晶モニタを有すること。

１－２２．　部屋の明るさに応じてモニタの明るさを自動調整する機能を有すること。

１－２３．　超音波診断装置本体の総重量は７０ｋｇ以下であること。

１－２４．　ＤＩＣＯＭ対応であること。

１－２５．　超音波診断装置本体にＤＶＤ／ＣＤ－Ｒドライブ及びＵＳＢポートが内蔵され、ＡＶＩ／ＭＰＥＧ／ＪＰＥＧ等のフォーマットで記録可能であること。

（２）プローブについては、以下の要件を満たすこと。

２－１．　心臓検査用プローブについては、以下の要件を満たすこと。

２－１－１．　プローブの周波数帯域は１．５MHz～３．６MHzであり、視野角は９０度であること。周波数切り替えは８周波数以上であること。

２－１－２．　ティッシュハーモニックに対応可能であること。

２－１－３．　プローブの素子を厚み方向にも配列し、分機能を向上させることで浅部から深部まで均一なビームでデータを収集する方式であること。

２－２．　表在血管検査用プローブについては、以下の要件を満たすこと。

２－２－１．　周波数帯域は６．０MHz～１３．０MHzであること。

２－２－２．　ティッシュハーモニックに対応可能であること。

２－２－３．　コンパウンドスキャン対応であること。

２－３．　腹部検査用プローブについては、以下の要件を満たすこと。

２－３－１．　周波数帯域は１．８MHz～６．０MHzであること。

２－３－２．　ティッシュハーモニックに対応可能であること。

２－４．　経食道検査用プローブについては、以下の要件を満たすこと。

２－４－１．　周波数帯域は２．９MHz～８．０MHzであること。

２－４－２．　ティッシュハーモニックに対応可能であること。

２－４－３．　プローブ自体を回転させることなく、多数の断層面の超音波画像を容易に観察可能な方式であること。

２－４－４．　ワンタッチで素子面を９０度回転可能であること。

２－４－５．　プローブ先端に温度センサーが装備され、過度の温度上昇時には自動的に停止する機能を有すること。

２－５　新生児心臓検査用プローブについては、以下の要件を満たすこと。

２－５－１．　周波数帯域は３．７ＭＨｚ～１１．５ＭＨｚであること。

２－５－２．　ティッシュハーモニックに対応可能であること。

（３）データ記録装置については、以下の要件を満たすこと。

３－１．　　データ記録用白黒デジタルビデオプリンタについては、以下の要件を満たすこと。
３－１－１．超音波診断装置本体に内蔵されていること。
３－１－２．サーマルヘッド感熱記録方式であること。
３－１－３．感熱プリント方式であり、画素数は７００×４００ドット以上、階調数は２５６階調以上の解像度でプリント可能であること。

３－２．　　データ記録用カラーデジタルビデオプリンタについては、以下の要件を満たすこと。
３－２－１．昇華熱転写方式であること。
３－２－２．画素数は７００×４００ドット以上、階調数は２５６階調以上の解像度でプリント可能であること。

（４）性能及び機能以外の要件
４－１．　　装置の設置等
４－１－１．装置は当館の担当者が指定した納品場所に設置すること。
４－１－２．装置の搬入、据付、調整については、当館の診療業務に支障をきたさないよう、当館の担当者と十分に協議し、その指示によること。
４－１－３．装置の設置にあたっては、設置場所を十分に確認の上搬入し、据付完了後、正常に動作するよう調整すること。また、当館の施設等に損傷を与えることのないよう、十分に注意すること。

４－２．　　使用者に対する教育等
４－２－１．装置の使用方法及び保守については、設置業者が当館の管理運用担当者に対し、責任をもって指導・教育を行うこと。
４－２－２．日本語版による取扱説明書及び操作マニュアルを提供すること。

４－３．　　その他
４－３－１．本調達にはＤＩＣＯＭネットワーク接続費用を含むこと。（但し、サーバー側接続費用は含まない。）
４－３－２．装置の検収後１年間、装置に発生した故障は無償で保証すること。

機種指定仕様書

シリンジポンプ 仕様書

平成２２年９月

地方独立行政法人 佐賀県立病院好生館

（調達物品）

シリンジポンプ　　　　　　　　　　　　　３５型・ＴＥ－３５１Ｑ　　１０式

（性能・機能の要件）

１．シリンジポンプの機能に関し、以下の要件を満たすこと。

　１－１．開始忘れ警報、再警報、残量警報可変の機能を有していること。

　１－２．ブザーによる警報音で、音量調整は３段階以上であること。

　１－３．開始、停止の操作音を備えているものであること。

　１－４．内蔵バッテリーの駆動時間は、１０時間以上であること。

　１－５．電撃保護形式は、クラスⅠ、タイプＣＦであること。

　１－６．本体の外形寸法（ｍｍ）は、幅３６５×奥行１２０×高さ１２５以下であること。

　１－７．重量は、１．８ｋｇ以下であること。

　１－８．動作インジケータ赤点灯の表示が可能なこと。

　１－９．ポールクランプとの着脱がワンタッチで簡便であること。

　１－10．設定ダイヤルを採用し、流量入力時に桁間違いを起こし難いこと。